

# タンネウシ

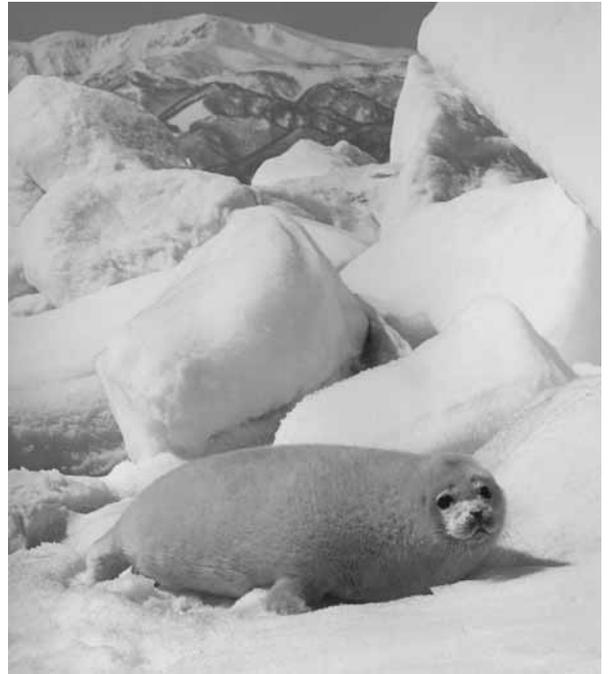
# 2月号

## 後藤昌美写真展「イウォル 知床・生命の聖域」

2月16日(木)～3月17日(金)

知床は私達の大切な場所「イウォル」で  
あるといえるでしょう。

旭川在住のカメラマン、後藤昌美さんは長年知床の写真を撮り続けています。1990年発行の写真集「知床・残された神の土地」(小学館)のファンの方も多いのではないでしょうか。昨年、山と溪谷社より「イウォル知床・生命の聖域」を出版。それを記念して、この度の写真展となりました。地元斜里町では初めての写真展となります。この機会に、是非ご覧下さい。ロビー展のみの入場は無料です。



写真集「IWOR」より

### 冬の森と海 of 自然観察会

連続講座で冬の自然を知る！

海と森のつながりも考えます。

歩くスキーで森の生き物を探す観察会と、

船で流氷の海の動物を探す観察会を連続で開催します。

冬の森の生き物観察会(森とのふれあい：知床森林センターと共催)

【日時】 2月18日(土)9:00博物館前をバスで出発、12時頃帰着。

【場所】 大栄海岸林内 雪上の動物の足跡や食べ跡を探しながら森を歩きます。

【持ち物】 スキーに適した服装・筆記用具

\*歩くスキー、スキー靴は貸し出します

流氷の海の動物観察会(海とのふれあい：羅臼町教育委員会と共催)

【日時】 2月25日(土)7:00博物館前をバスで出発、午後3時半頃帰着。

【場所】 羅臼の海 船に乗って流氷の海の動物、氷上にいるオオワシやゴマフアザラシを観察します。

【持ち物】 昼食、防寒具(帽子、手袋、スキーウエアなど)、筆記用具、ある人は双眼鏡など。

対象：小学校4年生以上～高校生まで 定員：20名(両方に参加できること。定員に空きがあれば片方だけの参加も可能です。)

参加費：無料

申込み：博物館(・01522-3-1256)まで(2月からは、0152-23-1256 になります)

### 「土星・火星と冬の星座観察会」

2月25日(土)19:00～

博物館天体ドーム室 オリオン座大星雲・すばるなどの冬の星座を楽しみましょう。土星の輪もくっきり。小学生以下は保護者同伴のこと。暖かい服装でお集まり下さい。悪天候の場合は順延します。お申込み下さい。

お知らせ 斜里町の電話番号(局番)が

2月から変わります。ご注意下さい。博物館なら01522-3-1256が0152-23-1256になります。

トピックス 1/12紋別で流氷初日 ウトロで1/19初日 1/24接岸 網走が1/23初日 斜里は1/25初日・接岸 青田昌秋氏(紋別流氷科学センター長)が来町されたので「今年の流氷域が狭いのは温暖化？」と質問してみました。「夏に猛暑だったため、例年なら8月ぐらいから準備が始まるのに海水温がいつまでも高かったためそれが遅れたのが原因。ここにきて寒波で少し例年にせまってきたが、結果的に今年は例年の大きさに追いつかないと思う」とのことでした。流氷のしくみを知るには青田氏の児童向けに書かれた「白い海、凍る海 オホーツク海のふしぎ」(東海大学出版会)が、とてもわかりやすい 町立図書館で貸出可。(ひら)